

事業者向け 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	改善目標、工夫している点等
環境 ・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			活動によってエリアを設定し、十分なスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			必要とされる配置数に加え、保育士を1名以上配置しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の整備等は、バリアフリー化や情報伝達への配慮がなされているか		<input type="radio"/>		構造化し本人に合った生活空間を提供しております。玄関のみ若干の段差がありますが活動スペースは整備し安全なスペースを確保しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	<input type="radio"/>			今年度は更に消毒もこまめに行い心地良く過ごせる環境を提供しております。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			毎日の小ミーティング、月1回の支援会議の中で目標の評価、見直しを行っています。
	⑥	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			保護者様への事業所評価アンケートを配布。業務や支援内容の改善に努めています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			保護者様へのアンケート結果に基づき、自己評価を行っている。自己評価表はホームページにて公開しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる・コンサルの方からの評価を受け、研修を通して業務改善につなげています。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		<input type="radio"/>		全スタッフに向けて年間の研修プログラムを公開し、参加を促していますが、今年度はコロナ禍により積極的な参加は出来おりません。
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			日々の関わりからアセスメントを行い、保護者様のニーズも取り入れた支援計画書を作成しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがるより指導を受け、一人ひとりに合わせたアセスメントを実施しています。

	(12) 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		昨年はペアレントメンタさんを招き、経験談等をお聞きしています。そこで得た情報等を参考にしながら、本人を中心とした支援の展開、家族との連携、地域社会への参加を楽しみをもつて活動出来る支援内容を設定しています。可能な環境になった際には、またお招きし、アドバイスを頂きたい。
適切な支援の提供	(13) 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input checked="" type="radio"/>			支援計画に基づいた支援を行っています。
	(14) 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input checked="" type="radio"/>			定期的にカンファレンスを行い、活動内容の立案、評価を行っています。
	(15) 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input checked="" type="radio"/>			一人ひとりに合わせた活動内容を設定しています。
	(16) 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	<input checked="" type="radio"/>			発達段階に応じて個別活動と集団活動を組み合わせ、短期、長期目標を設定しています。
	(17) 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input checked="" type="radio"/>			毎日小ミーティングを実施。その日の支援内容や役割について確認しています。（送迎状況によってラインの活用もあり）
	(18) 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input checked="" type="radio"/>			支援終了後には、支援の振り返りを行い、情報共有が出来る時間を設けています。（送迎状況によってラインの活用もあり）
	(19) 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input checked="" type="radio"/>			その日の支援内容を記録により、改善や配慮が必要な情報を共有しています。
	(20) 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input checked="" type="radio"/>			定期的にモニタリングを行い、発達に合わせた計画の作成に勤めています。
	(21) 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input checked="" type="radio"/>			サービス担当者会議には、事業所の管理者、主任が参画しています。
	(22) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input checked="" type="radio"/>			保育園、幼稚園等の関係機関と情報共有を行い、支援内容の工夫、改善を行っています。
	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		<input checked="" type="radio"/>		現在、医療的ケアが必要な方、重症心身障害のある方の受け入れ実績ありキッ

関係機関や保護者との連携	(24)	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		<input type="radio"/>	ソメキノハイレバ根はめソムヒン。
	(25)	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		<input type="radio"/>	日々のアセスメント記録や支援内容に関して、情報提供できる体制を整えております。
	(26)	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		<input type="radio"/>	
	(27)	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		<input type="radio"/>	例年は児童発達支援センター主催の研修等に参加し助言を頂いています。
	(28)	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>	現状実績なし
	(29)	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>		事業所から1名以上は自立支援協議会へ参加しています。
	(30)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>		連絡帳や送迎時に保護者様への情報提供を行い、共通理解に勤めています。
	(31)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		<input type="radio"/>	期間を限定し数人の面談はできたが、今年度のペアレントメントさんお招きは難しかった為、環境が整ったさいにはまたお招きし助言を頂きたい。
	(32)	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>		契約時に詳しい説明を行っています。
	(33)	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>		契約時に詳しい説明を行っています。
	(34)	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>		保護者様よりお子さまのことでの悩みごと等の相談を受けた際は、助言等を臨床心理士を交えながら、お伝えできるよう努めています。

保護者への説明責任等	(35)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援をしているか	<input type="radio"/>			ペアレントメンタさんのご協力を得て茶話会を開催し、経験談等も教えて頂き、参考にしています。
	(36)	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			保護者様よりお子さまのことでの悩みごと等の相談を受けた際は、臨床心理士を交え、助言等をお伝えできるよう努めています。
	(37)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			書面やブログを活用し、定期的にお伝えしております。
	(38)	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>			個人情報の取り扱いには細心の注意を図っております。
	(39)	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			特性に応じたコミュニケーションツールを使用する等の配慮を行っています。
	(40)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="radio"/>			全事業所のお祭りを開催する際には地域住民の方へ挨拶と案内を出しています。
	(41)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	<input type="radio"/>			保護者様へ各項目を書面にて配布⇒署名を頂き周知。職員はその都度会議で伝えている。
非常時等の対応	(42)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			定期的に実施、記録している。
	(43)	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	<input type="radio"/>			契約時にフェイスシートの記入をして頂き、てんかん発作、アレルギー等の有無を確認。職員への周知を行っています。
	(44)	食物アレルギーのある子どもについて、指示書に基づく対応がされているか。医師の指示に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			管理者会議、もしくは事業所での会議で職員に周知し再発防止に努めています。
	(45)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			年に2回、虐待防止についての勉強会を実施しています。
	(46)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか
	(47)				<input type="radio"/>	身体拘束を想定したお子さまの対応実績がない為、児童発達支援計画への記載は行っておりません。